

たまねぎ売り

三浦小学校では4月の参観日に玉ねぎ売りをしています。前年の秋に全校で植えた玉ねぎが大きく育ったので、地域の人たちにも食べてもらいたいと思い、毎年、児童会の役員が売っているのです。

1袋に3玉入って100円だったのですが、たくさんの人たちが、どんどん買ってくれました。私たちが声をかけると、「あとで買うけん残しちゃって」と言ってくれるお客さんもいました。あいちゃんのお母さんは、「職場のおばあちゃんたちにも食べらしたいけん」と言って5袋も買ってくれました。私は地域の人だけでなく、あいちゃんのお母さんの職場の人たちにも、おいしい玉ねぎを食べてもらえるのでうれしかったです。

買ってもらった人から「おいしそう」と、うれしい声が上がったのでとてもやりがいがありました。



(三浦小学校 6年 深木 芽生)

新入生歓迎遠足を終えて

4月12日、新入生を迎えての歓迎遠足に行きました。楽しみという気持ちと、不安な気持ちの半々でした。

最初に行った砂像づくりでは、各クラスで協力して「黒潮町と言えよ〇〇」というテーマで作品を作りました。新しいクラスでみんな協力できるかなと不安でした。しかし、砂像づくりでクラスの仲を深めることができたので良かったです。

次は1、3年生の縦割りのチームで行われた綱引きでした。私たちのチームは1回戦。長い戦いでしたが勝つことができました。しかし、2回戦は惜しくも勝つことができませんでした。この綱引きは全学年で協力することができたので、すごく嬉しかったです。

このように歓迎遠足で1年生との距離を縮めることができたので、これからも、もっと仲良くなれるようにがんばりたいと思います。



(大方中学校 3年 宮地 未夢)

楽しかった遠足

5月2日、月曜日に、入野の浜に遠足に行きました。

ちょうどその時は、Tシャツアート展もしていて、砂浜美術館の西村さんにTシャツのことを説明してもらいました。Tシャツは、黒潮町の4年生のTシャツも展示されていました。どのTシャツの絵もすごくきれいで、特に、ケニアの子どもたちが描いた絵がすごくきれいで「すごいなあ」と思いました。

Tシャツを見た後は、児童会が考えたゲームをしました。「じゃんけんピラミッド」と「こおりおに」をしました。

この遠足は1年生の歓迎の遠足で、1年生も喜んでいたのでうれしかったです。天気も良く、みんなが楽しく過ごせた遠足でした。



(拳ノ川小学校 6年 吉門 風哉)